

## 10102水産食料品製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	16 ～ 17	作業終了後の機械清掃時に、機械を停止せずに回転部分に手を入れて指が挟まり、右手人差し指・中指を圧迫骨折した。	62	7	165	50 ～ 99
2	2020	1	11 ～ 12	工場で、ほたての乾燥作業中、ほたてを載せた台車に、左足中指・薬指が乗ってしまい、中指にヒビが入った。	54	7	362	100 ～ 299
3	2020	1	10 ～ 11	工場の大根棟で、切断した大根を機械から取り除くとき、機械を止めずに作業して右手薬指に裂傷を負った。	23	8	165	30 ～ 49
4	2020	1	14 ～ 15	工場内で冷凍魚の血あいを包丁で取り除く作業をする際に、手が滑って包丁で左手のひらに切創を負った。	20	8	364	30 ～ 49
5	2020	1	2 ～ 3	おでん充填機の洗浄中、他の作業者が、洗浄が終わったフィーダーを具材投入用ロボットにセットするため運搬していたところ、グレーチングの隙間に車輪がはまってフィーダーが倒れた。その際、近くにいた被災者の右脹脛に当たり、内出血を起こした。	41	6	165	100 ～ 299
6	2020	1	12 ～ 13	水産加工場で魚のアラを運んでいた際、足がもつれて転倒し右肘頭を骨折した。	59	2	416	100 ～ 299
			10	水産加工場内で、すり身をミートチョッパーに投入する作業の際、				50

7	2020	1	11	機械奥側で魚肉が詰まらないように左手で押し込んだところ、らせん状の機器に左手を巻き込まれ、瞬時に引き抜いたが左手第二指中手骨を折り、裂傷を負った。	35	7	165	～ 99
8	2020	2	13 ～ 14	工場内の廊下で、フォークリフトに右足を踏まれて骨折した。	67	7	222	～ 99
9	2020	2	16 ～ 17	原魚選別終了後、荷捌き場から下りる際、床が凍っていたため、足を滑らせ、無理な体勢を取ったため、右足首を剥離骨折した。	66	19	417	
10	2020	2	15 ～ 16	工場の製造ラインでフィルムを交換する際、シールスイッチをONにするところをナイフスイッチをONにしたため、ナイフが回転し、左手人差し指に骨挫傷を負い、伸筋腱を断裂した。	19	8	169	100 ～ 299
11	2020	2	17 ～ 18	タンクを移動作業中、タンクの角を2点持ち移動した際、側溝に車輪が落下した。その際、立て掛けてあったグレーチングとタンクに手を挟み、右人差し指を打撲した。	20	7	391	30 ～ 49
12	2020	2	13 ～ 14	工場内で、天ぷら成型をしているとき、形成器の中に指を入れて、すり身の残りを取ろうとして、右示指中指に切創を負った。	33	8	165	10 ～ 29
13	2020	2	16 ～ 17	工場内で、梱包機のクラフトテープ交換中、別の作業員が気付かずに、箱を梱包機へ通したため、テープが作動して手を巻き込まれ、テープカッターで右手薬指・中指に切創を負った。	19	7	169	30 ～ 49
14	2020	3	16 ～ 17	工場内で、ホタテボイル作業を終了し設備などの清掃中、洗浄機械の水を抜くために点検口を半開にして作業をするところ全開にしたため蓋（600×500、重量10kg）が外れて落下し、被災者の右足甲部に当たり、右母趾、第2趾骨折した。	65	4	224	50 ～ 99
15	2020	3	15	商品の梱包作業中に包装用紙が機械に詰まり、機械を停止してから包装用紙を取り除くように指示されていたが、停止しないまま取り	51	7	169	30 ～

			16	除こうとして、上から下りてくるカップの下に手を入れて挟まれ、右手背部に挫傷を負った。					49
16	2020	3	8 ～ 9	敷地内の工場でししゃものフライの生産を準備中、トンネルフリーザーの出口側付近で移動式コンベアをセッティングする際、電源を入れる前に指を挟み、右手中指を骨折した。	37	1	224		50 ～ 99
17	2020	3	11 ～ 12	工場内にてパレットの作業台で、トンネルフリザーの魚を整え作業中、足を滑らせ左足甲を打ち、骨折および捻挫した。	68	2	416		10 ～ 29
18	2020	3	15 ～ 16	製造作業後、ベルトコンベア清掃中、稼働中のベルトコンベア内のゴミを取り除く際、右腕を巻き込まれ、筋・骨に挫傷を負った。	20	7	224		50 ～ 99
19	2020	3	13 ～ 14	シャトルコンベアーの洗浄時、機械を動かしていた際、手袋が歯車に当たって指が巻き込まれ、左手中指の先端を切断した。	47	7	121		30 ～ 49
20	2020	3	16 ～ 17	フードカッターで野菜カット作業中、カットが終了したら電源を切り、機械が停止してから蓋を開けて中に残った野菜を取り出すが、今回は蓋を開けず、完全に停止していない機械の中に手を入れたため、機械の刃で右手人差し指末節骨を折り、挫傷、神経損傷を負った。	30	8	165		50 ～ 99
21	2020	4	11 ～ 12	工場内で、蓋付き排水溝の蓋が外れているのに気付かずに足を踏み入れて転倒した際、左脛骨を折った。	54	3	418		30 ～ 49
22	2020	4	9 ～ 10	凍結のタコをタンクに入れ解凍作業から次の行程（塩モミ作業）に移動する際、滑って転倒し床に左手を強打して手首を骨折した。	55	2	417		30 ～ 49
23	2020	4	9 ～	水産工場内で油カレイの皮むき作業中、スキナーのカッター一部に左手が触れ、左手親指、人差し指の爪、側面、甲の皮膚が欠損し	47	8	165		30 ～

			10	た。				49
24	2020	4	8 ～ 9	加工場で真サバを三枚下ろしした物を丸カゴに入れて（約4kg）水洗いし、水切り台に広げ、空の丸カゴを持ち、元の位置に戻ると き、足を滑らせ転倒した。その際、左手をつき手首を骨折した。	55	2	417	30 ～ 49
25	2020	4	14 ～ 15	工場で清掃中、通路の段差に気を取られ、横の配電盤の角に頭を打ち、切傷を負った。	38	3	359	50 ～ 99
26	2020	4	10 ～ 11	工場内で、扉を開けた際、冷凍マグロ（40kg以上）が滑り落ち、マグロと壁の間に挟まれ、左足踝を骨折した。	50	5	611	30 ～ 49
27	2020	4	13 ～ 14	機械清掃中、回転させながら流水で清掃を行っていた際、付着物を除去しようとして右手親指・人差し指を入れたところ、挟み込まれて損傷を負った。	23	7	165	100 ～ 299
28	2020	4	10 ～ 11	魚工場内で、フォークリフトで原料を搬入中、カーテン越しに被災者がいるのに気付かれず、フォークリフトがそのまま前進して、パレットとタンクの間に挟まれて、右足首を捻挫した。	20	7	222	100 ～ 299
29	2020	4	8 ～ 9	加工室で包丁を使い魚体の内臓除去作業中、包丁を床に落とし、右足に刺さり、右第5趾伸筋腱断裂を負った。	21	4	364	30 ～ 49
30	2020	5	10 ～ 11	出勤のタイムカードを押しに事務所へ向かう際に、道路でつまずいて転倒し、右足小指付け根を骨折した。	52	2	417	50 ～ 99
31	2020	5	18 ～ 19	工場冷凍庫内で原料を出庫しようと、脚立を使用して原料の入った段ボール箱を取り、脚立から下りる際に、左足関節靭帯損傷を負った。	26	19	371	100 ～ 299
32	2020	5	10 ～	工場内で、じゃこを段ボールに入れ移動中、足下の段ボールに気付かず、つまずき転倒した際、左膝を骨折した。	79	2	611	1～ 9

			11						
33	2020	5	11 ~ 12	清掃中、殺菌用シンクの熱湯殺菌をするために、ボイラーから熱湯（約80℃）をバケツに汲み、シンクに戻る際（約10m）バケツから熱湯がこぼれて長靴に入り、左足甲に熱傷を負った。	41	11	715	10 ~ 29	
34	2020	6	14 ~ 15	ニシンを割いているときに、台からニシンが落ちて、包丁を右手に持ったまま拾った際、左手薬指付け根に包丁が刺さり、神経断裂を負った。	65	8	364	30 ~ 49	
35	2020	6	11 ~ 12	工場作業中に機械にくくり付けられていたごみ袋に足を絡ませて転倒し、左膝を床面に強打して剥離骨折した。	54	2	417	100 ~ 299	
36	2020	6	9 ~ 10	生珍味加工室でイカの裁断作業中に、裁断機に詰まった原料を押し入れていたところ、左手が裁断機原料投入口に巻き込まれ、左示指、中指を骨折した。	23	7	165	50 ~ 99	
37	2020	6	9 ~ 10	あじ開きの作業中、切ったあじの開きを並べたバット（40cm×30cm×5cm）を2枚重ね、両手に持ち、バットを置く場所へ移動しようとする向きを変えた。そのとき、右足が側にあった台車にぶつかり、体勢を崩しバットを持ったまま前に倒れて、右手首を骨折した。	62	3	362	10 ~ 29	
38	2020	6	2 ~ 3	竹輪焼き機の洗浄が終わり、焼き機から形成機へつながるチェーンのメンテナンスをしていた。安全カバーを外してチェーンの汚れを手で拭き取ろうとしたところ、チェーンとスプロケットに左手が巻き込まれ、親指を骨折し、人差し指に挫創を負った。	49	7	165	500 ~ 999	
39	2020	6	20 ~ 21	工場2階フライヤー室で清掃作業中、腰を屈めた状態から立ち上がろうとしたとき、コンクリート床が油で滑りやすい状態であったため、左足を滑らせて体のバランスを崩し後方に転倒した。その際、咄嗟に体を支えようとコンクリート床に左手を強くついて手首を骨折した。	64	2	416	100 ~ 299	
			8	工場では冷凍魚の袋入作業中、冷凍魚のブロックに左手を挟まれて圧				30	

40	2020	6	9	挫傷を負った。	49	7	611	～	49
41	2020	6	10	工場内で海苔取りを行い、階段を下りるときに、足をひねって左足関節捻挫、靭帯挫傷を負った。	62	19	921	～	299
42	2020	7	16	工場出入口のサニタールームで退社の際、結露で床が一部濡れており滑って転倒し、左手首を骨折した。	68	2	417	～	299
43	2020	7	9	作業場で鮭のカマ切り作業中、左手で鮭のヒレを持ち、包丁でそぎ取る際、左手小指第二関節をU字型に切って出血した。	55	8	364	～	49
44	2020	7	18	冷凍庫内でリフトに原材料の積み出し作業中、パレットに積んだ原料の上に乗って、横方向に移動後、上昇した。その際、リフトのマスト上部を持った左手の指が上部の鉄管との間に挟まり、左第1指を開放骨折した。	23	7	222	～	29
45	2020	7	17	工場内で、同一の作業室で業務を行う者のうち、3名が新型コロナウイルスに感染した。後日、自身も感染して肺炎を起こした。	69	90	911	～	49
46	2020	7	17	工場で、製品をパレットに積み込む作業中、右足が滑り、仰向けに転倒した。その際、左足太腿を強打し、左大腿骨大転子部を折った。	62	2	416	～	29
47	2020	7	10	冷凍倉庫前の荷捌所で、貨物コンテナ内の冷凍魚を下す作業中、冷凍魚が崩れ、左膝に当たり、左膝と右手甲を打撲した。	23	5	611	～	29
48	2020	7	12	工場内で製品の整形作業中、整形機内に残ったすり身を手で掻き出していた際、スイッチを切らずに行ったため、刃で左手人差し指を切断した。	31	8	165	～	49



57	2020	8	8 ～ 9	機械でフィルムの芯を外す際、梱包機械のPPバンドに足が引っ掛かって転倒し、腰骨を折った。	60	3	611	～ 29
58	2020	8	15 ～ 16	清掃直後で床が濡れていたため、左足を滑らせ転倒し、体の右側を床で強打し、右橈骨頸部を骨折した。	68	2	417	50 ～ 99
59	2020	9	14 ～ 15	工場の作業場で、魚をホッパーから処理する作業台に流し込んでいたところ、足を滑らせて転倒し、左足をホッパーの底に強くぶつけ、左膝を骨折し靭帯を損傷した。	67	2	417	10 ～ 29
60	2020	9	17 ～ 18	工場内でホタテを入れる空きかご（縦44cm、横63cm、高さ10cm、重さ1.4kg）を7段重ねて持ち抱えながら所定の位置に置くため歩いていた際、床に置いてあるホースに足が乗り、滑って転倒して右足首を骨折した。	62	2	379	—
61	2020	9	14 ～ 15	食品製造ラインで原料を投入機に入れようとした際、バランスを崩して投入機に腹部横をぶつけて肋骨を折った。	29	3	921	100 ～ 299
62	2020	9	16 ～ 17	工場内で、充填機の送り込みギアが機械に付いたまま洗浄していたところ、ギアの間に左手薬指を挟んで切創を負った。	56	7	165	50 ～ 99
63	2020	9	18 ～ 19	水産加工センターの計量包装室で作業中、ベルト式真空包装機出口側の可動シュート吹き上げ清掃時、指を巻き込まれ、左手中指末節骨を折り、爪脱臼を負った。	65	7	165	10 ～ 29
64	2020	9	7 ～ 8	会社駐車場で、外周の草刈り作業中、草むらから蛇が飛び出してきたため、驚いて飛び下がったところ、転倒して背中をアスファルトに強打して胸椎を骨折した。	68	2	417	30 ～ 49
65	2020	9	10 ～	公害防止施設で、汚水処理の設備を高圧洗浄機で清掃後、洗浄機の電源コードソケットを持ち、壁のブレーカーからソケット引き抜く	48	13	351	50 ～



			11	際、コンセントとコードの接続部分でショートし、噴き出した火で右手の指5本に火傷を負った。					99
66	2020	9	10 ～ 11	工場内で生魚の移し替え作業中、魚を持ち上げたとき、バランスを崩して後ろに倒れ、右手首にヒビが入った。	63	2	416	～	29
67	2020	10	11 ～ 12	フィーレマシーン（魚を3枚おろしにする機械）を清掃中、ベルト部分に挟まった魚を取ろうとした際、手が巻き込まれて、右手母指球から親指を骨折した。	62	7	165	～	99
68	2020	10	15 ～ 16	工場製造室でイカの切り身カットの作業中、イカを落とし込みの際、リングカッターの刃に手袋が巻き込まれ、左手薬指先を切断し、左手小指に切創を負った。	59	7	165	～	29
69	2020	10	11 ～ 12	請負業務で工場1階下処理にてイワシフィレー並べ作業中、並べたフィレーを台車に載った網棚に積んでいくため、台車を作業近くに移動しようとした。台車の網棚は可動式で、ラックストッパーが解除状態であったことに気付かず、網棚を引っ張ったときに台車から落ち、頭部に直撃して裂傷を負った。	72	4	362	～	49
70	2020	10	15 ～ 16	工場内の作業台（高さ約1.25m）上で、冷凍サンマ入りの段ボールの積み込み作業中に足を踏み外し、床に転落して、腰椎横突起を骨折した。	40	1	371	1～	9
71	2020	10	13 ～ 14	1階作業所で高さ180cm程度の台車を2人で移動中、傾斜のある床面を勢いよく下ったため、台車が倒れ、下側で支えていたため左足の指4本を骨折した。	69	6	362	～	99
72	2020	10	7 ～ 8	工場内でメカジキをハンドソーで柵取り中、左手の親指と中指の先に挫創を負った。なお、左手はゴム手袋、軍手、右手はスチール手袋を着用していた。	27	8	165	～	49
73	2020	10	15	工場内で、鮭を3枚卸しにする際、右手に包丁を持ち、左手で鮭を押さえたときに包丁が滑り、左手人差し指に切創を負った。	50	8	364	～	10

			16						29
74	2020	10	17 ～ 18	工場内で、冷凍鮪の加工（磨き作業）作業中、磨き台から滑り落ち、安全靴のガード外側に当たり、左足小指を骨折した。	25	4	719	～ 49	
75	2020	10	14 ～ 15	駐車場へ向かって敷地内の歩いている途中で、靴ひもが側溝の蓋（隙間約4mm）に挟まり、右足を取られてバランスを崩し、左膝から転倒し、左膝蓋骨を折った。	58	2	418	～ 499	
76	2020	10	8 ～ 9	工場内でもずくの洗浄・攪拌作業中、指示通りに行っていなかったため作業指示者から注意された。その後、改善していなかったため、指示者が作業を止めようとして、被災者の作業服の首後部を掴んで引き離そうとした際、被災者が転倒して頭部を打ち、右前頭葉に脳挫傷を負った。	58	19	911	～ 99	
77	2020	10	10 ～ 11	包装ラインで生産作業中、他のラインへ行き確認の後、戻ろうと振り返ったところ設置途中の機器に接触し、同時に長さ調整途中のホースにつまづき転倒し、右手首を骨折した。	53	2	359	～ 299	
78	2020	11	16 ～ 17	包装作業室で冷凍かに包装作業中、製品を置くパレットを1人で移動中に手が滑って右足に落として打撲を負った。	22	4	611	～ 99	
79	2020	11	23 ～ 24	魚市場の駐車場で、魚を積み込むために8tトラックの運転席から降りる際、後ろ向きで手すりを掴もうとして手を滑らせて1.5m下に転落し、頭部を骨折した。	47	1	221	～ 29	
80	2020	11	5 ～ 6	ラインの機械メンテナンス作業を1人で実施しており、螺旋のタイミング調整のために座り螺旋を作動させた状態で当該箇所を覗き込んだ。その際、作業着の袖が傘歯車に巻き込まれ、右腕デブロービング損傷、右気、右多発肋骨骨折を負った。	48	7	165	～ 299	
81	2020	11	13	加工場で供給機から欠けた海苔が流れ丸刃の場所に引っ掛かった際、右手を機械に入れて取り除こうとしたところ、右手人差し指お	62	8	165	～	

			14	よび中指が丸刃に触れ、裂傷を負った。				299
82	2020	11	9 ～ 10	かまぼこスライス工場で、スライサーでかまぼこをカットしていた。左手に異物除去用のピンセットを持ち、検品後のかまぼこを投入口に整列させたとき、奥に転がった。定位置に戻そうとしたところ、スライサーの押し出し部分と押さえ部分に左手小指を挟んだ。その際、耐切創手袋を着用しておらず、安全装置も作動していなかったため、左手小指を骨折した。	22	8	165	100 ～ 299
83	2020	11	12 ～ 13	施設内で、魚を台車に積み冷凍庫に入れる作業中、奥へ押し込むため力を入れた際、足下が滑り、肩から転倒した。そのとき、床で左鎖骨を強打し、骨折した。	36	2	391	50 ～ 99
84	2020	11	15 ～ 16	施設内で、冷凍鮪の四つ割り作業中、大型バンドソーの刃が割れ、割れた刃が右手親指に当たり、切創を負った。	37	4	165	30 ～ 49
85	2020	11	15 ～ 16	工場の製造室内で滑って転倒し、左手を床について手首を骨折した。	52	2	417	50 ～ 99
86	2020	11	10 ～ 11	工場内の製造ラインで、金型を洗浄していた際、金型を両手で持って移動中。機械のコードを左足で踏み、滑って転倒して左膝の靭帯を損傷した。	53	2	416	50 ～ 99
87	2020	11	16 ～ 17	工場内で清掃作業中、足下の原料キャリー転落ストッパーに気付かずつまずき、50cm下の床に転落して左足の靭帯を損傷した。	65	1	419	50 ～ 99
88	2020	11	11 ～ 12	信号が赤になったので直進したところ、自車右側から来た車両が自車右前方に衝突し、右肩腱板を断裂した。	61	17	231	10 ～ 29
89	2020	12	9 ～	工場屋内塩切り加工室で、鮭の中骨部位を採肉機に投入作業中、鮭が機械に詰まった際、停止しないで手を出して、ドラムとベルトの	36	7	165	100 ～

			10	間に左手首まで巻き込まれて挟まり打撲傷を負った。				299
90	2020	12	12 ～ 13	工場内で、原料である鮭の尾ヒレ切り作業中、尾切り機の丸刃に向けて鮭の尾部を近付けたとき、ベルトコンベアで送られてきた、次の鮭が腕に当たって押されたことで、指先を丸刃に接触させて、右手人差し指先を切断した。	35	8	165	50 ～ 99
91	2020	12	16 ～ 17	加熱殺菌室の出入口付近で大掃除中、手掛けていた1台分が終了し、次の台車を取りに行こうと1、2歩入室したときに足を滑らせて後ろへ転倒し、後頭部を床面に強打して打撲を負った。	65	2	417	50 ～ 99
92	2020	12	14 ～ 15	事業所内倉庫で、ラックの3段目にある荷物を取ろうとして、隣の低い段に足を掛けたところ、滑って落下し、両腕を打撲し、右足靭帯損傷を負った。	37	1	419	30 ～ 49
93	2020	12	16 ～ 17	包装機で作業中、トレーを整理するため移動したとき、作業台の角につまずいて転倒し、右膝に挫滅創を負った。	62	2	416	100 ～ 299
94	2020	12	14 ～ 15	フライヤー室で、なると巻を両手に持ち運搬中、洗浄直後のため床が水で濡れており、走った際、滑り転倒した。その際、左大腿骨を折った。	25	2	417	10 ～ 29
95	2020	12	10 ～ 11	梱包場で、製品が入ったセイロを両手で持ち移動した際、後方から来たハンドリフトに気付かず、右足が引っ掛かり、右側から転倒した。その際、右大腿骨を折った。	59	2	362	50 ～ 99
96	2020	12	16 ～ 17	ちくわ工房内製造エリアで、作業靴を履いて冷蔵庫のフィルターを洗浄後、製造エリアで使用したホースを片付けようとした際、右足が滑って転倒し、右大腿骨転子部を折った。	67	2	921	300 ～ 499
97	2020	12	14 ～ 15	作業場で片付け作業中、物を持って移動していた際、階段最上部で足を踏み外して6段下まで滑り落ち、胸部を打って左肋骨を折った。	64	1	413	10 ～ 29
			11	製品包装室の床に落ちた袋を取ろうとして、足が滑り入口の戸に強				10

98	2020	12	～ 12	打し、右上腕骨外科頸を折った。	44	2	911	～ 29
99	2020	12	～ 21	3名で開梱室の壁面清掃中、作業が遅いと腹を立てた作業者が、他の作業者の顔面を殴ったため、止めに入ったところ、顔面を複数回殴られ、左目上部頭蓋骨を折った。	21	90	921	～ 499

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。